
PlayStation
Culdcept
EXPANSION
plus
大宮ソフト



ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)/RESETボタンが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)/RESETランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

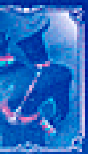
For Japan Only | プレイヤー 1～4人 | メモリーカード 1ブロック | アナログコントローラ対応（振動のみ） | マルチタップ対応 1～4 人

SLPM 86658





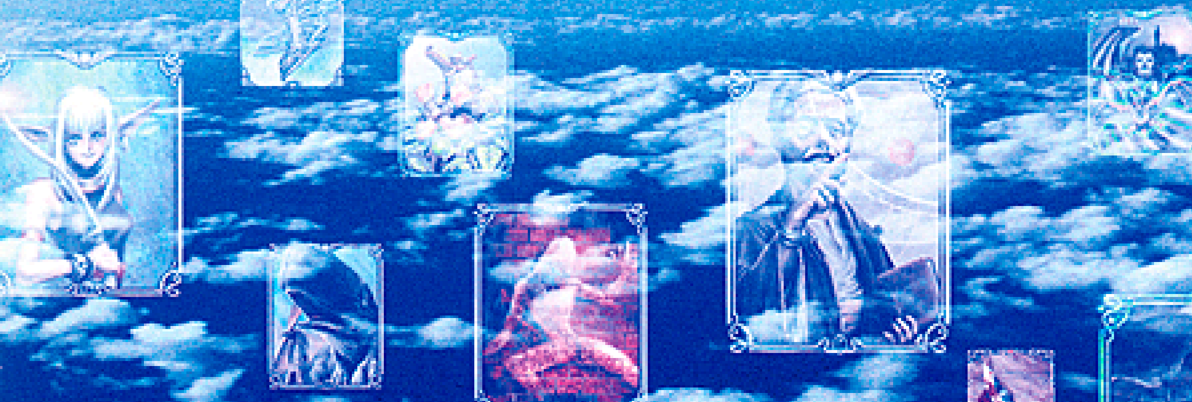
かつて、主神カルドラと中立神バルテアスによる
最後の戦いが行われたと伝えられる、リュエード最大の大陸バブラシュカ。
そこでは、カルドラによって計画されたクリーチャーである「人間」が繁栄を誇っていた。
しかし彼らの栄華も、ある事実が明らかになったために危機を迎える。

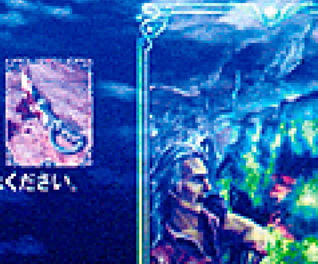


それは、各地で出土する小さなカード状の石盤が、
太古の神々の戦いを引き起こした創造と破壊の書「カルドセプト」の破片だと判明したことだった。
「カルドセプトは、それを統べるものに無限の力を与える」
リュエードの神話はそう語っていたのである。

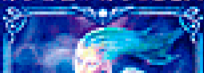


カードの力を引き出すことのできる特殊な能力者「セプター」たちは、
それを集めんがため、いたるところで戦禍を引き起こし、大陸全土を混乱に陥れた。
そのため人々は、戦乱を収拾し、大陸に平和をもたらすために戦ってくれるセプターの出現を待ち望んだ。
そしてついに、一人の若者が現れたのである。





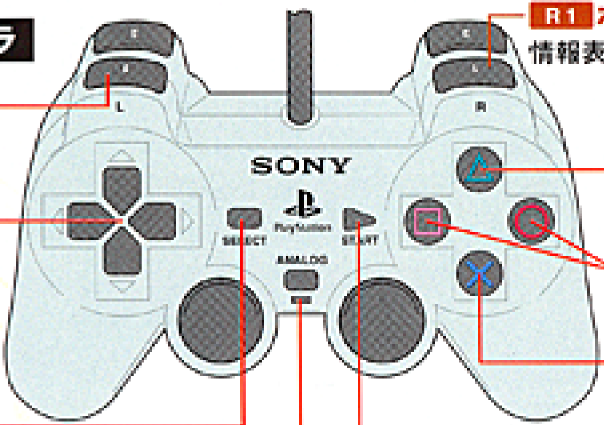
おことわり
●大宮ソフトではより楽しいゲームをお届けするため、常に品質改良を行っています。
そのため同じ作品でもお買い上げの時期により、多少の違いがある場合があることを、あらかじめご了承ください。
●カルドセプト®は有限会社大宮ソフトの登録商標です。



コントローラの使い方

プレイ中の基本的な操作方法について説明します。(→各ボタン機能については11～12ページ)

アナログコントローラ



L1 ボタン
情報切り替え

方向キー
↑・↓ モード選択
←・→ 選択切り替え

SELECTボタン
ヘルプ機能

R1 ボタン
情報表示

△ボタン
マップモード

□・○ボタン
決定

×ボタン
キャンセル

STARTボタン
セリフスキップ

LED
LED点灯時は振動しない
※振動機能の設定方法については5ページを参照してください。

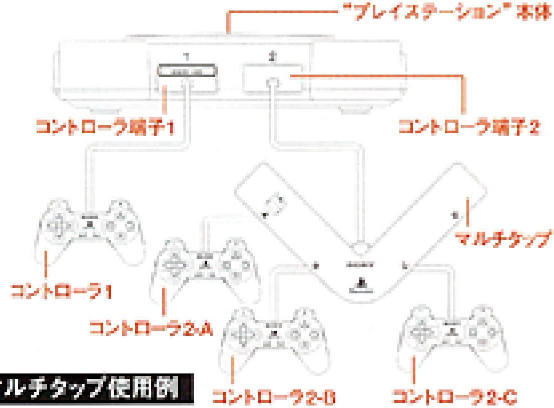
コントローラ



※「アナログコントローラ」と「コントローラ」の違いは振動機能のみです。振動機能のON/OFFは、LEDの点灯・消灯にかかわらず、設定コマンドで設定できます。

対戦プレイ(多人数プレイ)

このゲームは最大4人までの対戦プレイを楽しむことができます。ゲーム中の設定で、コントローラの割り当てが自由にできるので、1つのコントローラでも4人プレイが楽しめます。別売のマルチタップを使用する場合は、使用例のようにコントローラ端子1もしくは2にマルチタップを接続し、マルチタップのコントローラ端子にコントローラを接続してください。また、必ずマルチタップ側のコントローラ端子1-A、2-Aにコントローラを接続してから、残りのコントローラを1-B、C、D、2-B、C、Dの各端子に接続してください。



マルチタップ使用例

ゲームモード

ディスクを本体に正しくセットして、"プレイステーション"を起動すると、オープニングムービーの後、タイトル画面が表示されます。タイトル画面では、「ストーリー」と「対戦」、ゲームの遊び方をまとめた「マニュアル」、「追加マップ」を選択することができます。



ストーリーモード

物語を進めながら、個性的なキャラクターたちと対戦する1人用モードです。勝利すれば、次のマップへ進むことができます。

対戦モード

最大4人までのプレイヤーが対戦できるモードです。コンピュータ操作のキャラクターを参加させることもできるので、1人でも楽しめます。対戦後、順位に応じたカードがもらえます。

マニュアル

プレイ中に見ることができるオンラインマニュアルです。目次から目的のページへ飛んだり、関連事項へジャンプできる機能もあります。

追加マップ

マップデータをメモリーカードにセーブするモードです。対戦モードで使用できる20の追加マップがあります。

ゲームの目的

プレイヤーは、カードから能力を引き出すことができる特殊能力者・セプターとなります。マップを回りながら、誰よりも早く総魔力（領地の価値＋護符の価値＋魔力）を目標値にし、城（スタート地点）にたどり着いたセプターが優勝となります。2位以下は総魔力の多い順に決定されます。このとき順位によってもらえるカードの枚数が変わります。ストーリーモードでは優勝すると、マップクリアとなります。

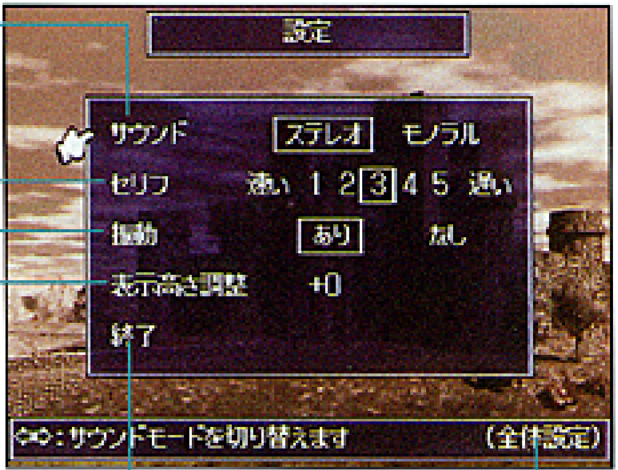


設定コマンド

設定コマンドを使用すると、ゲーム中のサウンド、セリフの表示スピードなどを変更することができます。

■設定コマンドの使い方

●ゲーム中のコマンド画面で「設定」コマンドを選ぶ。
●プレイヤー管理画面から「設定」を選ぶ。



サウンド

ゲーム中のサウンドをステレオ出力にするか、モノラル出力にするかを選ぶことができます。

セリフ

ゲーム中のセリフ表示スピードを5段階に変更することができます。

振動

アナログコントローラを使用する場合、振動の「あり」「なし」を選ぶことができます。
(LED点灯で振動なし)

表示高さ調整

テレビモニターにあわせて、ゲーム画面の表示位置を上下に微調整することができます。方向キーの↑↓で操作してください。
(この項目はセーブされません)

終了

設定コマンドを終了します。

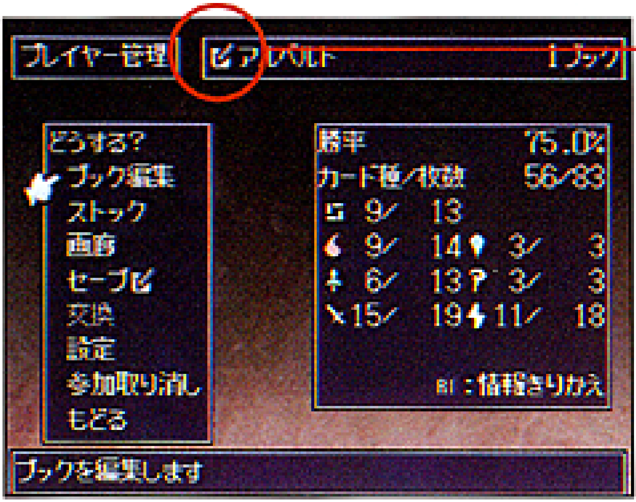
※(全体設定)と表示される項目では、参加しているセプター(プレイヤー)全員の設定が変更されます。

データの保存

プレイデータの保存は、以下の場面で行うことができます。

■プレイヤーデータのセーブ方法

- ストーリーモードの全体マップ画面で「セーブ」を選ぶ。
- 対戦モードで、セーブしたいセプターを選び、プレイヤー管理画面から「セーブ」を選ぶ。





セプターの名前の前に、このマークが表示された場合、読みこまれたデータが変化したという意味なので、ゲームを終了する(本体の電源を切る)前に必ずセーブをしてください。

■ストーリーモードの中断

- ストーリーモードプレイ時のみ、ダイス移動やスペルを使用する前にコマンドモードの「中断コマンド」を使用することができます。中断コマンドを使用した場合、その時点までの途中経過をメモリーカードに保存し、ゲームは自動的に終了します。

- 中断したデータからプレイを再開する場合は、ストーリーモード開始時に「中断セーブデータから」を選んでスタートしてください。

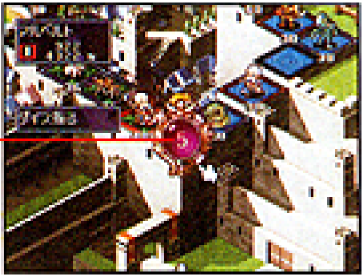
※「中断」した後、ストーリーモード開始時に「つづきから」を選ぶと、中断したマップの最初からスタートします。



通常画面の見方と操作方法

相手のターンが終わって、自分のターンがはじまると、中央にあるスペルモードの画面が表示されます。ダイス移動をする場合は方向キーの⬆を、コマンドを使用する場合は方向キーの⬇を押して、モードを切り替えてください。

ダイス移動



ダイス

スペル選択

▲ ▼



ステータスパネル
モード説明パネル
カード説明パネル
手札パネル

コマンド選択

▲ ▼



コマンド説明パネル
コマンドパネル

■ダイス移動

ダイス移動するためのモードです。

●ダイス
スペル選択から方向キー⬆を押すとダイスモードに切り替わり、画面の中央のダイスが自動的に回りはじめます。

■スペル選択

スペルカードを使うためのモードです。

●ステータスパネル(→8ページ)
プレイヤーの現在の状態を表します。

●モード説明パネル
現在のモードが表示されます。

●カード説明パネル(→8ページ)
カーソルが指しているカードの情報が表示されます。

●手札パネル
手札カードが表示されます。明るく表示されているカードが、使用可能なスペルカードです。

■コマンド選択

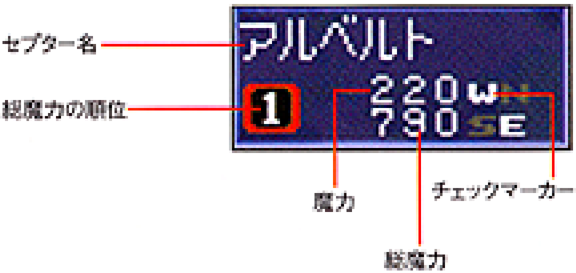
領地コマンドを除く各コマンドを実行することができるモードです。

●コマンド
コマンドパネルから地図の参照、情報の確認等のコマンドを実行できます。領地コマンドと終了コマンドはダイス移動の後、中断コマンドはストーリーモードのダイス・スペル使用前にのみ使用できます。

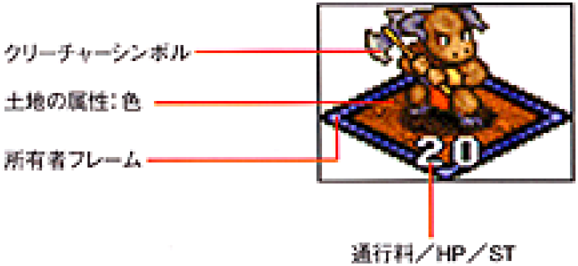
コントローラ操作

方向キー⬆・⬇…モードの切り替え
方向キー⬅・➡…スペルカード、コマンドの選択
◎・◎ボタン…ダイス、使用カード、コマンドの決定
⊗ボタン…キャンセル

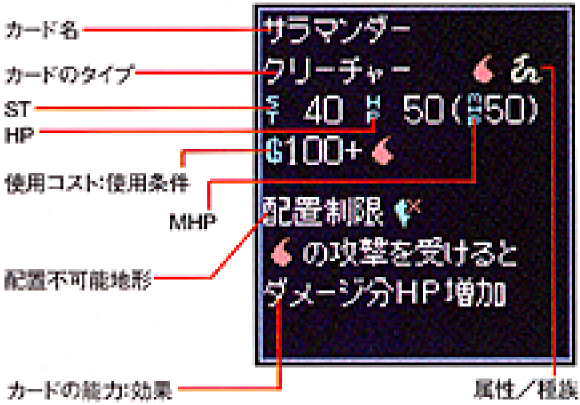
ステータスパネル



土地



カード説明パネル



●ステータスパネル

チェックマーカー＝通過した砦（チェックポイント）です。Nは北の砦、Eは東の砦、Wは西の砦、Sは南の砦を表します。
魔力＝現在使用可能の魔力です。
総魔力＝領地の価値、護符の価値、魔力を足した合計です。
総魔力の順位＝このワクの色がセプターのカラーとなります。

●土地

クリーチャーシンボル＝土地を占領しているクリーチャーのシンボルです。
所有者フレーム＝ワクの色は土地を占領したセプターのカラーです。フレームは土地のレベルをアップするたびに太くなります。
土地の属性：色＝土地の色は地・水・火・風・無と、それぞれの属性を表しています。
通行料／HP／ST＝L1ボタンを押すたびに、土地の通行料／クリーチャーのHP／STが切り替わり、表示されます。

●カード説明パネル

クリーチャーカードを例にして紹介します。
カードのタイプ＝カードのタイプです。クリーチャー／アイテム／スペルの3種類があります。
属性／種族（→17ページ）＝クリーチャーの属性／種族です。
ST＝クリーチャーの攻撃力です。攻撃のとき、この数値分だけ、相手のHPを減らします。
HP＝クリーチャーの耐久力です。0になるとクリーチャーは死亡します。
MHP＝MAXHP、耐久力の最大値です。
使用コスト：使用条件＝このカードを使用するときに必要な魔力、領地数、捨てるカードの枚数です。
配置不可能地形＝そのクリーチャーを召喚することができない地形があれば、ここに表示されます。
カードの能力：効果＝そのカードが持つ、特別な能力（効果）です。

クリーチャー召喚画面の見方と操作方法

ダイス移動を終えると、中央にあるクリーチャー選択の画面になります。クリーチャーを召喚するためにその土地の情報を見る場合は方向キーの⬆を、コマンドを使用する場合は方向キーの⬇を押して、モードを切り替えてください。

土地情報

カード説明パネル



土地情報パネル

支援／地形効果

クリーチャー選択

カード説明パネル



手札パネル

コマンド選択

コマンド説明



コマンドパネル

■土地情報

クリーチャーを召喚する土地の情報を見ることができます。

●土地情報パネル

キャラクターが止まっている土地の詳細な情報です。

所有者＝土地を占領しているセプター名。

価値＝その土地の価値。総魔力に加算される。

通行料＝その土地に他のセプターが止まった時、支払わなければならない魔力。

レベル＝土地のレベルと属性とエリアです。

●カード説明パネル（→8ページ）

●支援／地形効果（→21ページ）

クリーチャーが受けている支援／地形効果です。

■クリーチャー選択

手札カードの中からクリーチャーを選択し、召喚することができます。

●手札パネル

召喚できるクリーチャーは明るく表示されます。

●カード説明パネル（→8ページ）

■コマンド選択

各コマンドを実行することができます。

●コマンド（→7ページ）

コントローラ操作

方向キー⬆・⬇…モードの切り替え

方向キー⬅・➡…クリーチャーカード、コマンドの選択

▣・◎ボタン…使用カード、コマンドの決定

⊗ボタン…キャンセル

戦闘画面の見方と操作方法

敵の領地でクリーチャーを召喚した時や自分の領地に敵がクリーチャーを召喚した時、戦闘になります。手札の情報を見る場合は方向キーの⬆を、クリーチャーとセプターの情報を見る場合は方向キー⬇を押して、モードを切り替えてください。

手札情報

カード説明パネル



▲ ▼

アイテム選択

戦闘情報パネル

手札パネル



▲ ▼

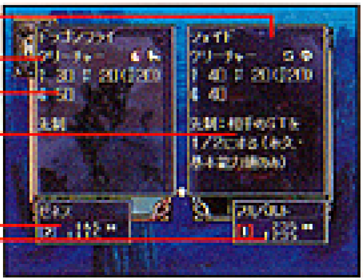
クリーチャー・セプター情報

防御側

侵略側

カード説明パネル

ステータスパネル（セプター情報）



■手札情報

手札にあるカードの情報が表示されます。

●カード説明パネル（→8ページ）

■アイテム選択

戦闘に使用するアイテムを選択する画面です。

●戦闘情報パネル

戦闘をするクリーチャーの情報が表示されます。

能力値＝クリーチャーのSTとHPの値。

支援／地形効果＝クリーチャーが受けている支援／地形効果の値。

合計＝能力値と支援／地形効果の合計の値。

●手札パネル

戦闘に使用できるカードが明るく表示されます。カードを使用する場合は、それぞれに割り当てられた□・○・△・×・L1・R1ボタンを押してください。使用しない場合は、STARTボタンを押してください。

■クリーチャー・セプター情報

戦闘クリーチャーの能力とセプターの現在の状態を表示するモードです。

●カード説明パネル（→8ページ）

●ステータスパネル（→8ページ）

コントローラ操作

方向キー⬆・⬇…モードの切り替え

方向キー⬅・➡…アイテムカードの選択

□・○・△・×・R1・L1ボタン…アイテムカードの決定（戦闘開始）

STARTボタン…キャンセル（アイテムカードを使わない）

便利なコマンド

プレイ中のどの画面（戦闘画面を除く）からでも、ボタンひとつでプレイに必要な情報を見ることができるコマンドを紹介します。それぞれの役割と使い方を覚えておくとゲームが進めやすくなります。

△ボタン　マップモード



△ボタンを押すと、いつでもマップ上の土地の情報を見ることができます。知りたい土地にカーソルを合わせると、土地の情報、配置されているクリーチャーの情報、クリーチャーが受けている支援／地形効果が表示されます。

コントローラ操作

方向キー↑・↓・←・→…カーソルの移動
×ボタン…キャンセル

SELECTボタン　ヘルプ機能

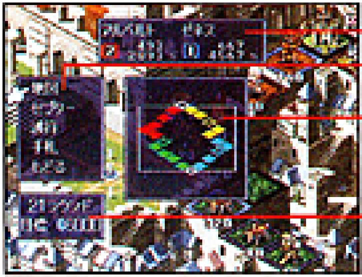


SELECTボタンを押すと、いつでも場面に応じたヘルプメッセージを見ることができます。また、ヘルプメッセージの最後で、「マニュアルを見る」を選べば、オンラインマニュアルを見ることができます。

コントローラ操作

方向キー↑・↓…カーソルの移動
□・○ボタン…決定
×ボタン…キャンセル

R1ボタン　情報表示



R1ボタンを押すと、いつでも情報コマンドを利用することができます。

●ステータスパネル（→8ページ）
セプター（プレイヤー）に関する情報が表示されます。

●小マップ
マップ上の土地の属性、エリアが表示されます。白線に囲まれた部分が1つのエリアです。

●詳細メニュー
地図＝マップモード（→11ページ）です。マップ上の土地の情報が表示されます。
セプター＝ゲームに参加しているセプター全員の情報が表示されます。
護符＝現在の護符の所持数が表示されます。
手札＝現在持っているカードを見ることができます。
もどる＝情報コマンドを終了します。

●目標総魔力
現在のラウンド数とマップクリアに必要な目標値（総魔力）が表示されます。

コントローラ操作

方向キー↑・↓…メニューの選択
□・○ボタン…メニューの決定
×ボタン…キャンセル

L1ボタン　情報切り替え



土地の通行料



クリーチャーのHP／MHP



クリーチャーのST

L1ボタンを押すたびに、土地と配置されているクリーチャーの情報が表示されます。
通行料＝その土地の通行料です。
クリーチャーのHP／MHP＝クリーチャーの耐久力と耐久力の最大値を表示します。
クリーチャーのST＝クリーチャーの攻撃力です。

ストーリーモードの進め方

STEP 1 プレイヤー登録



■はじめて遊ぶ場合

「ストーリーゲーム」の画面で「新しいプレイヤーを作る」を選んでください。8体の中から使用するキャラクターを選び、次に6文字以内で名前を決定してください。※キャラクターは絵柄が異なるだけで、能力に違いはありません。

■つづけて遊ぶ場合



「ストーリーゲーム」の画面で「プレイヤーデータのロード」を選んでください。データをロードするメモリーカードが差してあるスロット（メモリーカード差込口）を選び、次に使用するプレイヤーのデータを選んでください。
「中断セーブデータから」を選ぶと、前回中断したところからプレイを再開できます。「つづきから」を選ぶと、中断したマップの最初からプレイできます。「はじめから」を選ぶと、ストーリーモードの最初からプレイできます。

STEP 2 ブック選択と編集



全体マップ画面が表示され、さまざまな設定が行えます。まずはブックの設定を行いましょう。使用するブックを変更する場合は「ブックを変更する」、ブックを改造する場合は「ブックを編集する」を選んでください。

ブックとは？

ブックとは、カード50枚の組み合わせ（セット）のことです。最初は用意されたブックを使用して、ゲームをプレイします。マップをクリアしてカードが手に入るようになると、ブックの編集が楽しめるようになります。

STEP 3 ゲームスタートの準備

その他、各種設定を行います。ブックの編集や、ゲーム中のセリフの表示スピードやサウンドを調整できる「設定」(→5ページ)などが行える「プレイヤー管理画面」、プレイデータを保存できる「セーブ」、「ゲームをやめる」などから、好きなものを選んでください。



STEP 4 マップの選択～ゲームスタート

プレイするマップを選びます。プレイしたいマップの上に、キャラクターを移動させ、「この場所に入る」を選ぶと、ゲームがスタートします。
※大陸マップ上を移動するとき、◎ボタンを押していると、キャラクターが高速で移動します。



STEP 5 ゲームクリア

マップごとに設定された総魔力の目標値を達成し、一番早く城(スタート地点)に戻ったプレイヤーが優勝となります。優勝プレイヤーが決まった時点で、ゲームは終了します。優勝できなかった場合は、再度チャレンジしてください。優勝してマップをクリアすると、次に行けるマップが増えていきます。



対戦モードの進め方

STEP 1 参加プレイヤー登録

画面下に表示されている「参加」コマンドを押すと、対戦モードをプレイするキャラクターを登録することができます。すでに作成してあるキャラクターを使用する場合は「ロード」、新たにキャラクターを作成する場合は「新規」を選んでください。



STEP 2 プレイヤー管理画面

登録画面でキャラクターを選び、◎ボタンを押すと、プレイヤー管理画面となります。ブックの編集が行える「ブック編集」、持っているカードを見ることができる「ストック」、「画廊」、「セーブ」(→6ページ)、「設定」(→5ページ)、「参加取り消し」などが行えます。



STEP 3 対戦プレイヤー参加

「対戦」コマンドを選び、キャラクターごとに使用するコントローラを決定します。次に使用するブックを選んで、◎ボタンを押して決定してください。これで登録完了です。また対戦に参加させたいコンピュータキャラクターを選ぶことができます。



STEP 4 マップの選択、対戦条件の設定



対戦モードではいろいろなマップを使ってプレイすることができます。方向キーの⬅・➡でマップを選択し、条件設定パネルの「決定」にカーソルを合わせ、◎ボタンを押すと決定となります。

- マップ1〜10は、ストーリーモードに登場するマップです。ストーリーモードでクリアしていないマップは、使用できません。
- マップ11〜14は、対戦モードのみで使用できる対戦専用マップです。
- マップ15は、メモリーカードからマップデータをロードして使用します。
- マップ16は、プラス版で新たに収録されたマップデータです。

条件設定

■終了条件

終了条件の設定を1000G単位で変更することができます。

■奪取カード

参加プレイヤー同士で最高4枚のカードを賭けて対戦することができます。勝ったプレイヤーは負けたプレイヤーから、ここで決めた枚数のカードを奪取できます。奪取されるカードは負けたプレイヤーのブックからランダムに選ばれます。
※コンピュータ操作のキャラクターが参加しているゲームでは設定できません。

■土地

ストーリーモードクリア後のみマップ上の土地の種類と配列を設定することができます。

■BGM

プレイ中のBGMを好みに合わせて変更できます。

■セリフ

キャラクターのセリフのある、なしを設定できます。

STEP 5 順番の決定〜ゲームスタート



マップ選択が終わると、プレイする順番が自動的に決定され、ゲームがスタートします。この順番通りにゲームを進めることになります。

カードの種類



「カルドセプト エキスパンション」には大きく分けて3種類のカードが登場します。土地に配置し、敵との戦闘に使用する「クリーチャーカード」、クリーチャーの戦闘をサポートする「アイテムカード」、そして様々な効果を持つ「スペルカード」です。それぞれのカードの特徴と使い方を紹介します。

クリーチャーカード

土地に配置したり、敵との戦闘に使用するカードです。それぞれのクリーチャーはHP(耐久力)、ST(攻撃力)といった基本能力のほかに、属性、種族、特殊な能力を持っています。使用するには、それぞれに決められたコスト(魔力)が必要です。

■クリーチャーの属性

すべてのクリーチャーは5種類の属性に分類されます。配置する土地とクリーチャーの属性が同じであれば、地形効果により戦闘中クリーチャーのHPが増加します。

地属性

防御系。援護能力を持つクリーチャーが多い。

風属性

攻撃系。先制能力を持つクリーチャーが多い。

水属性

防御系。無効化能力を持つクリーチャーが多い。

無属性

属性の無いクリーチャー。使用コストが低い。

火属性

攻撃系。STの大きなクリーチャーが多い。

■クリーチャーの種族

すべてのクリーチャーは下の5種類の種族に分類されます。種族の違いは、戦闘時のアイテム使用と対種別攻撃(～を即死にする、など)に影響を及ぼします。

人族

人間に近い種族。すべてのアイテムを使用することができる。

不死族

偽りの魂を持つもの。防具以外のアイテムを使用することができる。

獣族

人族以外の動物。スクロールを除いたすべてのアイテムを使用することができる。

植物族

植物型のクリーチャー。アイテムでは防具と道具を使用することができる。

竜族

強力な竜の種族。アイテムではスクロールと道具を使用することができる。

■クリーチャーの能力

クリーチャーの能力の中から主なものを紹介します。

能力名	効果
先制	防御側の時でも、先手を取って攻撃をしかけることができる。
後手	先制の逆で、侵略側の時でも、相手に先手を取られてしまう。
毒	敵クリーチャーに毒の効果をつける。毒状態のクリーチャーは戦闘毎にHPを失う。
マヒ	敵クリーチャーにマヒの効果をつける。マヒ状態のクリーチャーは、攻撃することも特殊能力を使うことも、アイテムを使うこともできなくなる。
混乱	敵クリーチャーに与えたダメージの30％のダメージを自分で受けてしまう。
石化	敵クリーチャーを石壁（ストーンウォール／クリーチャー）に変化させる効果。
即死	特定の対戦相手のHPを瞬間的に0にする効果。クリーチャーによって成功率（％）があり、必ずしも成功するわけではない。
防御型	侵略時に使うことができない。クリーチャー移動コマンドも使えない。
援護	クリーチャーをアイテムとして使用できる。そのクリーチャーのST、HPが加算される。
無効化	特定の相手からのダメージを受けない。ただし、対戦相手がスクロールを使った場合は無効化できない。
強打	特定の敵クリーチャーに、通常攻撃の1.5倍のダメージを与える。武器アイテムを使ったときは、武器のSTも含めて1.5倍される。
魅了	敵クリーチャーを自分の手札に引きこむ。ただし、手札を6枚持っている時は効果を発揮することはできない。
再生	HPが1でも残っていれば、戦闘終了時にクリーチャーのHPが全回復する。
能力値変化	戦闘中に、クリーチャーのSTまたはHPが、特定の条件に合わせて変化する。
変身	クリーチャーが別のクリーチャーに変化する。戦闘中のみの変化と永久的な変化がある。

アイテムカード



戦闘時にクリーチャーをサポートするカードです。クリーチャーのSTとHPを増やしたり、特殊な能力を与えたりできます。クリーチャーの種族によっては、ある種類のアイテムは使えません。使用するには、それぞれに決められたコスト（魔力）が必要です。

■アイテムカードの種類

武器

主に戦闘中のSTをアップし、相手に与えるダメージを増やします。侵略時に使用すると効果があります。

●使用できるクリーチャー

人・獣・不死

防具

主に戦闘中のHPをアップします。耐久力が増し、死ににくくなります。防御時に使用すると効果があります。

●使用できるクリーチャー

人・獣・植物

道具

クリーチャーにさまざまな能力・効果を与えます。クリーチャーを回復させるもの、先制などのクリーチャー能力を一時的に付加するものなど多種多様です。

●使用できるクリーチャー

全種族（人・獣・竜・不死・植物）

スクロール

巻物のこと。敵のクリーチャーに、スクロールに書かれたST分のダメージを与えます。また地形効果を無視してダメージを与えることができます。

●使用できるクリーチャー

人・竜・不死

スペルカード



マップ上で使用するカードです。他のセプターから魔力を奪ったり、ダイスの目を操作するなどセプターに対して使用するものと、クリーチャーに対して使用するものがあります。使用するには、それぞれに決められたコスト（魔力）が必要です。

■スペルカードの種類

攻撃系

クリーチャーやセプターを攻撃します。クリーチャー用は相手のHPが高い場合などに使用し、その後の戦闘を楽にします。セプター用は相手を行動不能にするものなどがあります。

防御系

クリーチャー用とセプター用があります。クリーチャー用はHPの最大値を増やすものなどがあります。セプター用は敵のスペル攻撃を防ぐものなどがあります。

移動系

ダイスの目を操作したり、セプターの移動にさまざまな影響を与えます。自分を有利にするため、相手を不利にするため、と状況に応じて、使い分けることができます。

その他

さまざまな効果を持つ特殊なスペルです。いずれもゲームの展開を有利にするものばかりです。

土地の連鎖

土地の連鎖とは？

同じエリア内で同じ属性（色）の土地を多く手に入れると、土地の価値と通行料がアップします。これを土地の連鎖といいます。

例 火の地形の4連鎖

※領地同士が隣り合っていなくても、同じエリア内なら連鎖は発生する



土地の連鎖の効果

土地の連鎖は、その数が増えるほど効果が高まります。また、レベルアップと組み合わせると総魔力の絶大な上昇をもたらします。つまり同じ属性（色）の土地を集めることは、勝つための重要な手段なのです。



エリアについて

土地の連鎖を狙う上で気をつけることは、同一エリアの土地を占領する必要があるということです。エリアは、情報コマンドの小マップで確認できます。白線で囲まれたところがひとつのエリアです。

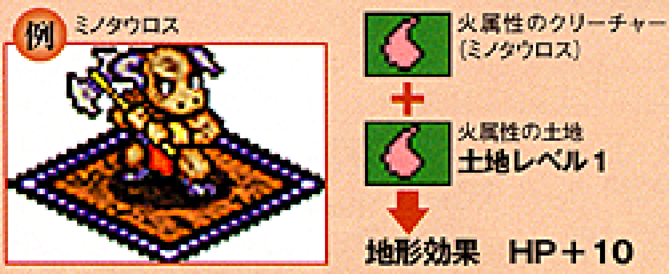
- 土地の連鎖は同じエリア内でだけ効果がある
- 護符の価値はエリアごとで計算される
- スペルの中には エリア単位で効果を及ぼすものがある

地形効果

クリーチャーの属性と配置した土地の属性が同じであれば、地形効果が生まれます。戦闘中のクリーチャーに「土地レベル×10」のHPが加算されます。

地形効果は防御側クリーチャーにしか効果がありません。また、無属性の土地からは（たとえ無属性のクリーチャーを配置しても）地形効果を得ることはできません。

例 ミノタウロス



支援効果

戦闘時、隣り合った土地が自分の領地だった場合、支援効果が生まれます。戦闘中に「隣接する土地の数×10」のSTが加算されます。

支援効果は地形効果とは異なり、侵略側、防御側のいずれの側でも有効となります。

例 両隣が自分の領地の場合



追加マップ

２つの最新オリジナルマップに加え、歴代の追加マップが勢揃いしています。

●一直線！：「ファミ通Wave」収録マップ第1弾 ●神頼み ●目指せ王国（CEPTER'S CUP公式大会予選に使用）：「セプターズギルドVol.Ⅰ」に収録 ●護符で大逆転：「ファミ通Wave」収録マップ第2弾 ●思わぬ近道：「ファミ通Wave」収録マップ第3弾 ●The letter H：「電撃PlayStation」収録 ●開拓者たち：第一回公式大会決勝マップ。予選通過者に配布 ●タクティクスカルド ●万里の長城 ●スモール・ワールド：「セプターズギルドVol.Ⅱ」に収録 ●天上天下：ファミ通Wave杯優勝者によるマップ ●ALL JAPAN 福岡、札幌、名古屋、大阪、東京（CEPTER'S CUP記念マップ）：大会予選参加者に配布 ●5つの輪（CEPTER'S CUP決勝戦プレゼントマップ）：決勝戦参加者、観戦者に配布 ●LGヲ入手セヨ！：CEPTER'S CUP1999 優勝者によるマップ ●転送×転送！ ●SUGOROKU：オリジナルマップ



使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。



カルドセプト公式ホームページ
http://www.culdcept.com

メディアファクトリーお客様相談窓口 03-5469-4880
電話受付時間：月～金(祝祭日をのぞく)10:00～18:00
※電話番号はよく確かめてお間違えのないようにご注意ください。

SLPM 86658